



# 住友別子銅山

一本松婦人傷害事件真相調査報告

一月十七日午後一時頃突如として不安の氣漲りたり別子銅山一本松に於ける婦人傷害事件の真相を告ぐ。

そは今日既に本争議が四十有余日に亘りたれど會社の頑迷なる爲に未だ解決の曙光なく勢ひ險惡の状勢日につのるの結果を憂ふるが故である。吾等は金力もない又権力もない只團結の力を以て戦つてゐるが故に吾等が勝利の重大なる鍵は一人も多し罷業に參加せしめ結束堅く冷静に資本家と戦ひ組織ある力によりてのみ天下の富豪住友たりとも屈伏せしむるを確信するものである。

永き四十有余日は一日一日我等が陣容を立実し我等が戦ひ有利になり来るを雄辯に証明してゐる幾何回の小奇合等もあり、多数の同志は今尚獄中にありと雖も我等は切に感情を抑へ自重今日に至つた。吾等は自重すればする程會社はあせり徒に〇〇の力を乱用するかの如く思はれる程に暴挙を敢えてなし、我等が感情的暴挙に出ざるを待たむ。